



天然繊維の資源循環  
ウールのリサイクルについて

**大津毛織株式会社**

# 会社概要

OTSU KEORI CO., LTD.

- 創業106年 大阪・泉州地域
- エコな紡毛紡績業**から発展



## 事業内容

紡毛糸



テキスタイル



染色整理



寝装品



国内に数少ない一貫工場です

- 製造工程で出る落ちワタや繊維くずを  
反毛原料に⇒再度紡績  
**年間約40 t 生産 国内トップクラス**
- 合繊も再生ナイロン等エコ素材を利用
- 20年以上前より「**エコロジー紡毛**」と提案

● **トレーサビリティ**  
の**確立**のため、  
原料の調達～反毛  
工程を**自社管理**  
に**置**いています

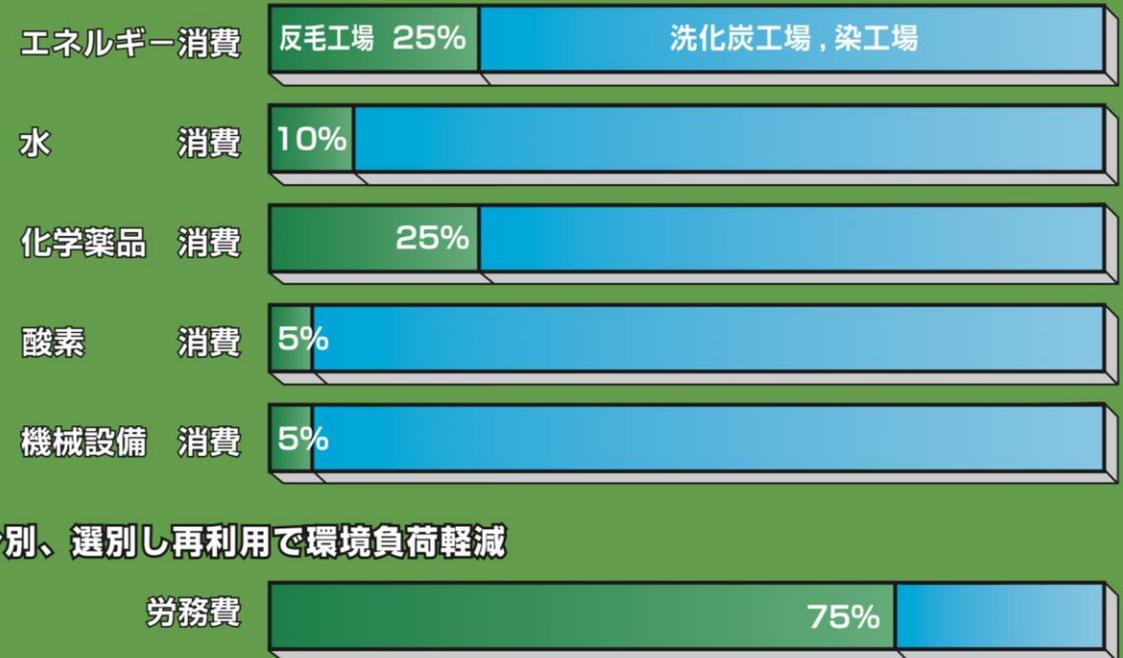
● **環境負荷軽減率**は  
全項目**75%以上**

(右図)

## 環境負荷軽減率

(紡毛用バージン ウール染原料 100KG 生産対比)

(当社協力 **反毛工場** ; **洗化炭工場, 染工場** 比較)



分別、選別し再利用で環境負荷軽減

# 当社のリサイクル③

OTSU KEORI CO. LTD.

## オズミー サステナブル製品【OZMY】

- リサイクルウールながら風合いもソフトで好評
- SDG s の気運で人気

売上は5年前と比べ**3倍**↑



## 衣料品リサイクルの取り組み

古着商と協力し、古着を原料に戻し生地を再生産⇒手袋



色の選別



付属品の除去



裁断



反毛原料

## ●物が集まらない

混紡商品の増加・縫製系の異素材化・国内生産の減少

## ●人が集まらない

高齢化と低賃金

## ●儲からない

選別がネック

## ●混ぜない

コストダウンと価値を増やすための機能付加

## ●売る人の責任、作らせる人の責任

リサイクルしやすい商品設計・回収分別しやすい仕組み作り  
原材料や下請け企業に**期待するコストダウンの程度の見直し**

## ●使う人のリサイクルへの意識を変える

買おうと思う動機付け・しようと思う意識付け  
しやすい分別の仕組みと場所の提供

